

「オンラインによる国際交流事業」業務委託事業者審査基準

評価項目	評価内容
1 業務実施主体の適性に関すること（配点5点）	
ア 類似事業の執行実績	・業務を適正に遂行するための実績を有しているか
2 国際交流の実施に関すること（配点25点）	
ア 実施方法	・学校規模や実態に応じた同時双方向型の交流ができるか
イ 実施内容	・学年段階に応じた効果的な交流内容の提案があるか
ウ 連絡・調整	・学校の負担なく、交流に係る連絡・調整を行うことができるか
3 英語指導の改善に資する取組み（配点30点）	
ア 学習意欲の喚起	・生徒が意欲的に継続して取り組むことができる支援や工夫があるか
イ 授業デザイン	・国際交流を核とした授業デザイン・単元構成の提案があるか
ウ 英語による発信力の向上	・AI活用を含む発信力向上のための指導方法について教師への助言や支援ができるか
4 効果検証（配点15点）	
ア 調査方法・内容	・英語学習への意欲や英語による発信力の変容をみとることができるものであるか
イ 成果報告会での説明	・県が設置する報告会において、分析結果を説明できるか
ウ その他の提案	・その他、教師による英語指導の改善に資する取組みがあるか
5 円滑な実施やトラブル防止に資する取組み（配点10点）	
ア セキュリティ対策	・個人情報適切かつ厳重に管理されているか
イ トラブルへの対応	・オンライン交流に係るトラブルへの対応が適切にできるか
6 業務実施の体制等（配点15点）	
ア 業務実施体制	・組織体制や人員配置など業務を適正に遂行する体制が整えられているか
イ 作業スケジュール	・実行可能で適正なスケジュールであるか
ウ 本委託業務に係る経費の妥当性	・提案内容に対して妥当な額かどうか